

令和4年度和歌山県学習到達度調査(小学校)結果概要

1 調査の概要

(1) 調査日 令和4年10月12日(水)

(2) 調査の目的

県内の小学校における児童の学力の定着状況をきめ細かく把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童への学習指導の改善・充実に役立てる。

(3) 調査内容

①調査教科

第4学年は国語・算数、第5学年は国語・算数・理科

②調査を実施した学校, 児童

公立の小学校第4・5学年, 義務教育学校前期課程第4・5学年, 特別支援学校小学部第4・5学年

学校数	学年	児童数		
		国語	算数	理科
228校	第4学年	6,794人	6,803人	—
	第5学年	6,961人	6,964人	6,966人

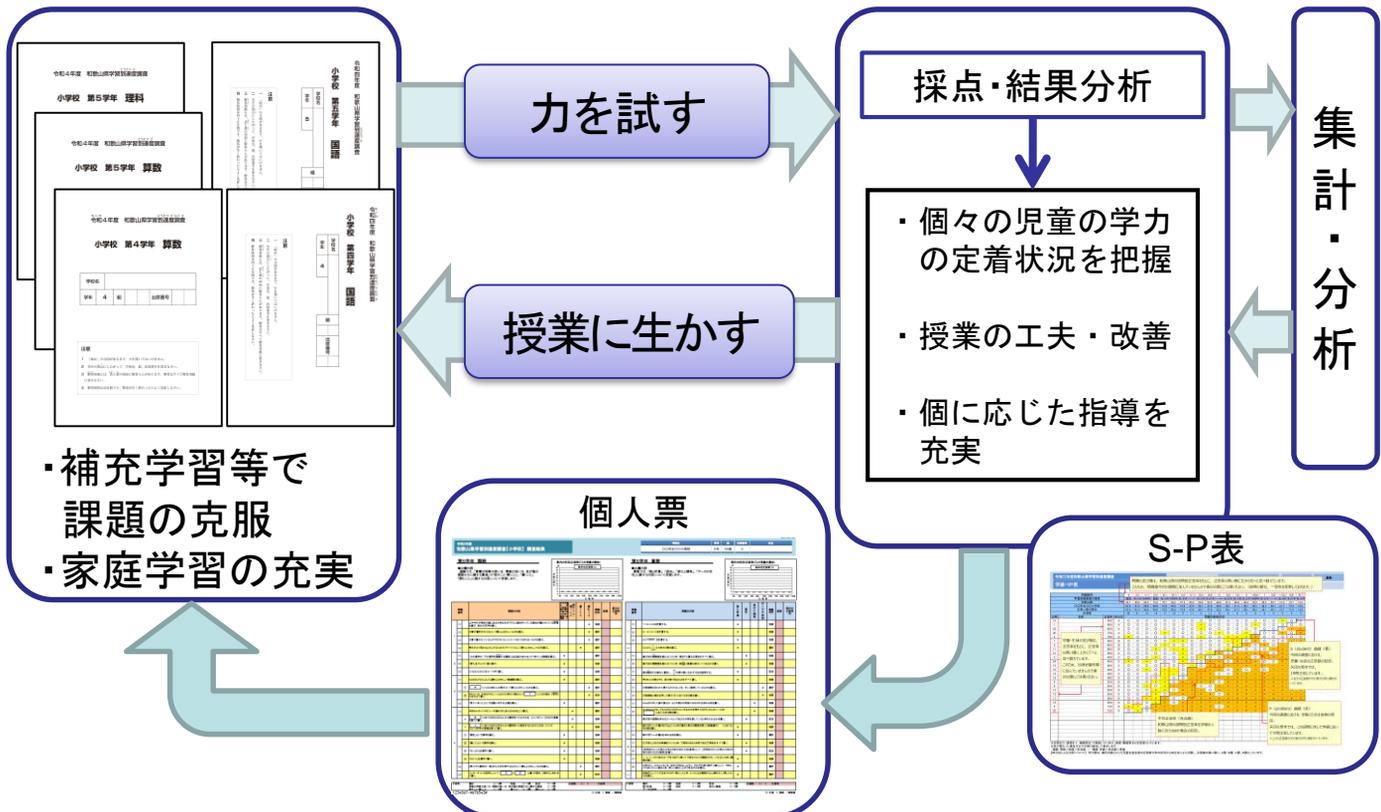
和歌山県学習到達度調査の意義

調査を生かして学力の定着!

児童

学校・教員

県教委



□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

- 漢字を読むことはできている。
[①(1)①正答率 92.4% 無解答率 0.5%]
- 内容のまとめりごとに示された事例を捉えることはできている。
[④(3)正答率 79.5% 無解答率 4.7%] **問題例 p1**
- 修飾と被修飾の関係を理解することに課題がある。
[①(5)正答率 27.9% 無解答率 0.7%]
- 文章の構成に着目し、問いに対する答えを捉えることに課題がある。
[④(1)正答率 30.6% 無解答率 13.9%]

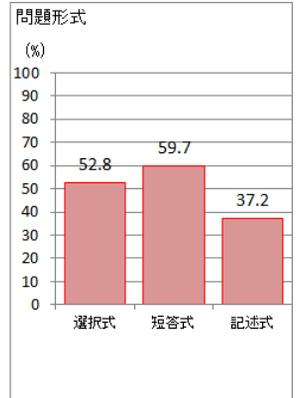
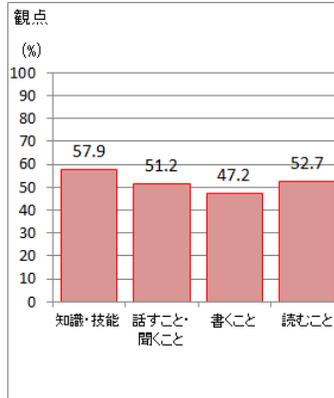
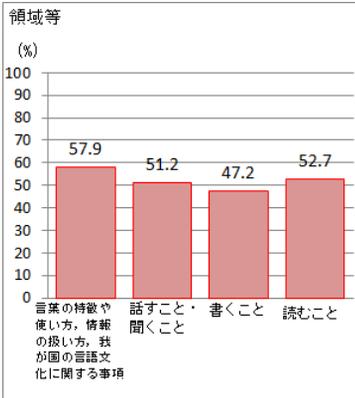
【第5学年】

- 漢字を読むことはできている。
[①(1)①正答率 99.0% 無解答率 0.1%]
- 文字の大きさや配列等について理解することはできている。
[①(6)正答率 87.5% 無解答率 0.4%]
- 文と文との接続の関係について理解することに課題がある。
[①(3)正答率 22.0% 無解答率 11.2%]
- 目的に応じて文章を読み、必要な情報を取捨選択し、再構成することに課題がある。
[④(3)正答率 14.9% 無解答率 8.9%] **問題例 p2**

正答率の比較

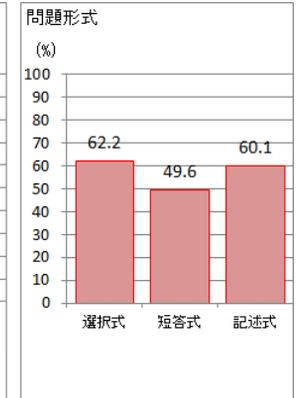
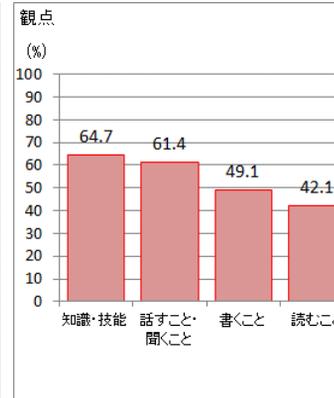
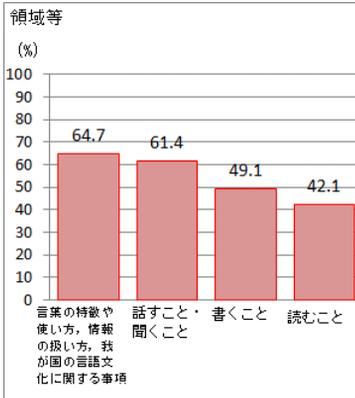
第4学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
54.0	6.2



第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
55.1	5.3



小学校算数

□比較的できている問題 ■課題のある問題

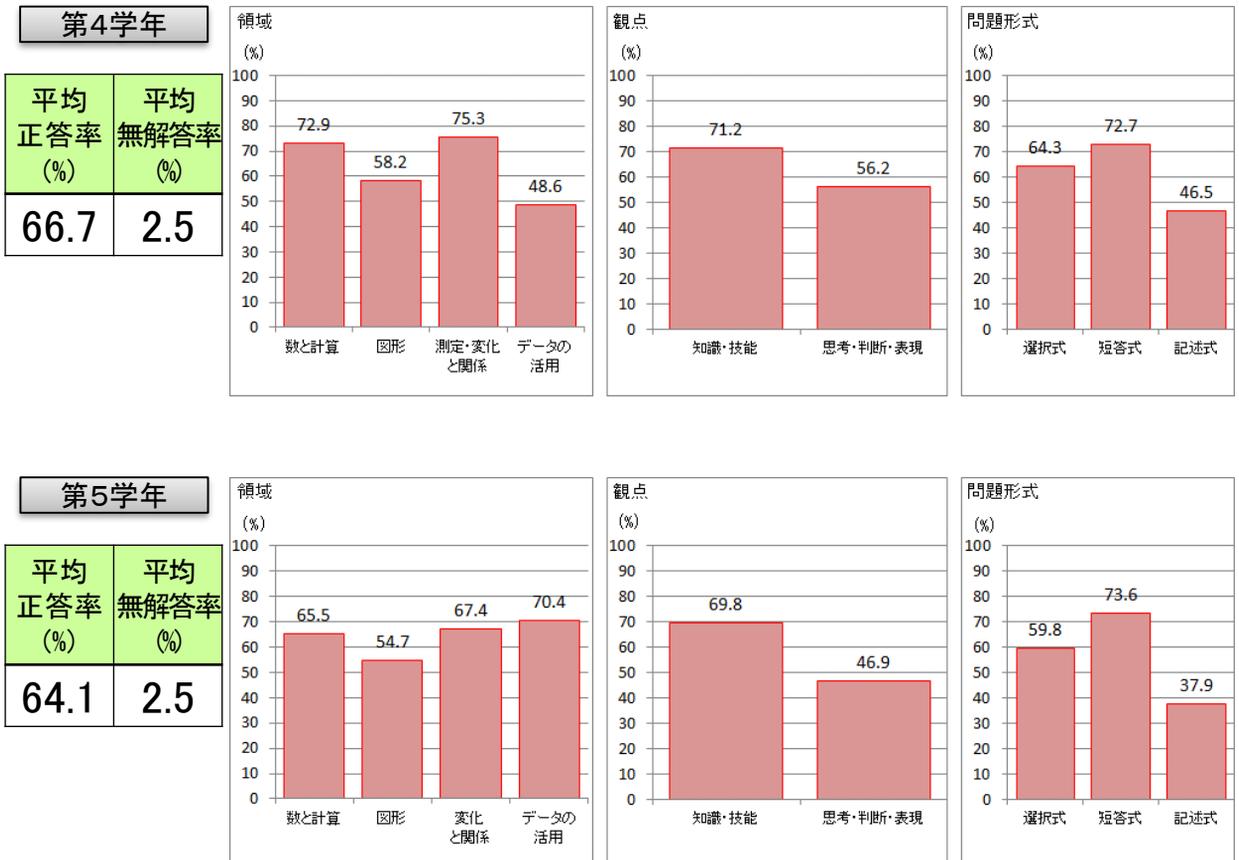
【第4学年】

- 整数の乗法の計算をすることはできている。
 [① (1) 正答率 90.6% 無解答率 0.4%]
- 示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することはできている。
 [④ (3) 正答率 82.0% 無解答率 1.6%] 問題例 p3
- 小数の大小比較について理解することに課題がある。
 [③ (1) 正答率 37.8% 無解答率 0.2%]
- 二つの折れ線グラフの変化の様子の違いを捉え、その理由を説明することに課題がある。
 [⑥ 正答率 22.1% 無解答率 8.6%]

【第5学年】

- 二つの観点から分類整理した表から、情報を読み取ることはできている。
 [④ (1) 正答率 95.2% 無解答率 0.2%]
- ある数量がもう一方の数量の何倍であるかを基にして、目的となる数量を求めることはできている。
 [⑤ 正答率 85.3% 無解答率 0.8%]
- 合同な三角形となるための要素について理解することに課題がある。
 [⑨ 正答率 17.1% 無解答率 0.8%]
- 伴って変わる二つの数量の関係が比例であるかどうかを判断し、その理由について説明することに課題がある。
 [⑩ (2) 正答率 29.8% 無解答率 14.2%] 問題例 p4

正答率の比較



小学校理科

□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第5学年】

□体を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目の名称について理解することはできている。

[③(1)正答率 88.6% 無解答率 2.8%]

□顕微鏡の安全な使用方法について理解することはできている。

[⑧(1)正答率 89.8% 無解答率 1.4%] **問題例 p5**

■実験結果を基に、水の温まり方についてまとめた根拠を説明することに課題がある。

[⑤(2)正答率 31.5% 無解答率 14.6%]

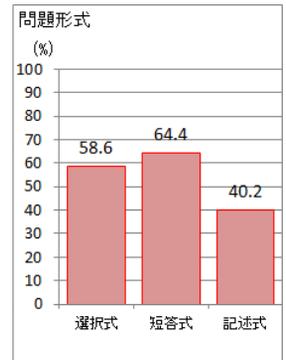
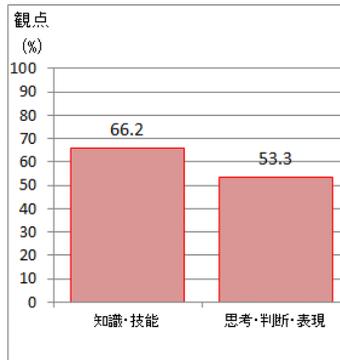
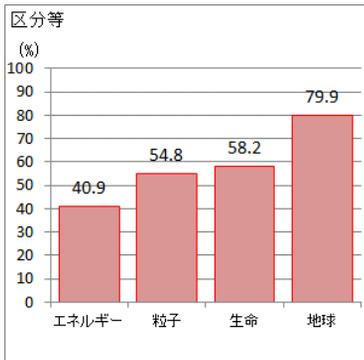
■実験結果を基に、植物の成長に必要な条件を選ぶことに課題がある。

[⑦(3)正答率 19.6% 無解答率 1.0%] **問題例 p6**

正答率の比較

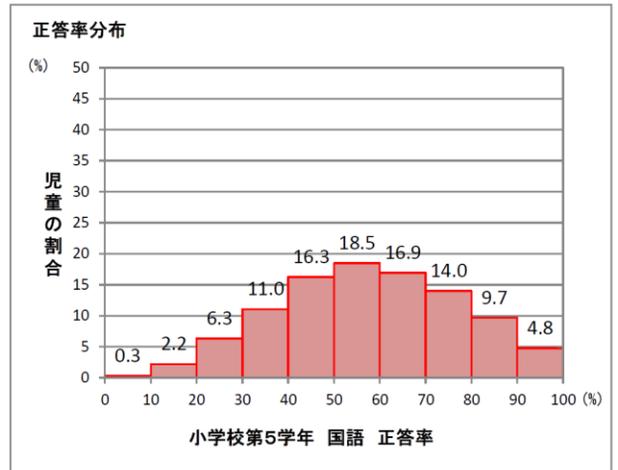
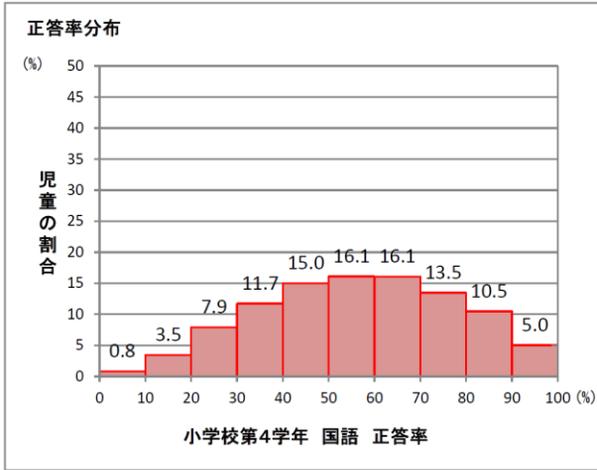
第5学年

平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
57.8	2.1

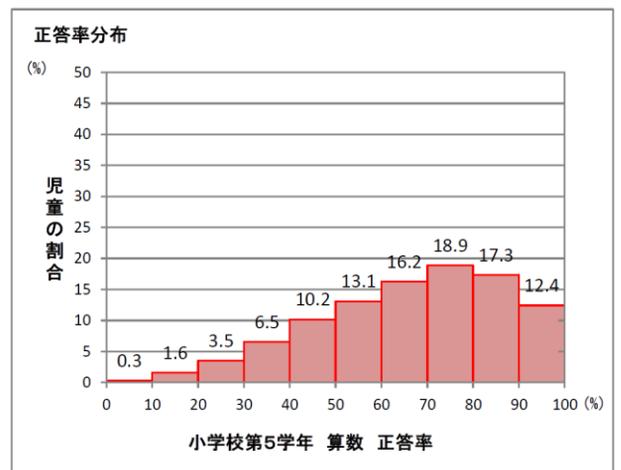
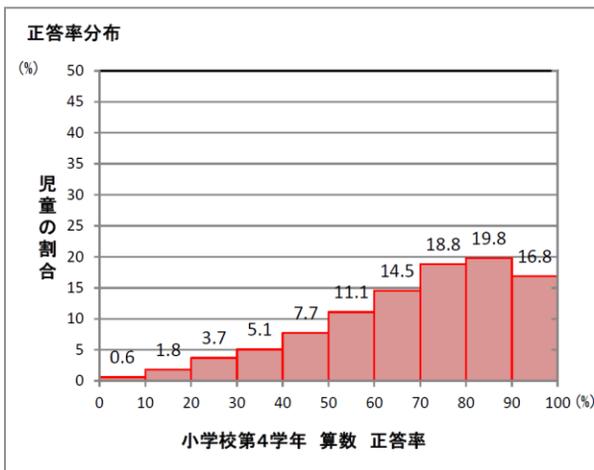


3 各教科の平均正答率の分布グラフ

国語



算数



理科

